

名古屋大学教養教育院 グローバル教養教育推進部門教員公募要領

名古屋大学教養教育院 グローバル教養教育推進部門の教員を以下の要領で公募します。

1 募集職種・人員 特任教授、特任准教授又は特任講師 1名

2 職務内容

名古屋大学教養教育院は、2001年12月に設置され、全学の教員の参加により実施している全学教育（教養教育及び専門基礎教育）の企画・実施・評価等を行うヘッドオーターとしての役割を担ってきました。2023年4月1日にグローバル教養教育推進部門を設置し、本学における英語による学位取得プログラム（国際プログラム）学生に対する全学教育の推進や外国人留学生と日本人等の一般プログラム学生との国際共修教育を推進しています。

さらに、本学では、2025年度に採択された文部科学省「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」の一環として、学部教育の国際化とあらゆる分野で活躍できる高度な博士人材の育成を推進しており、その基盤となる英語力の強化に向けて、英語による専門教育への橋渡しとして履修する CLIL (Content and Language Integrated Learning) 科目の導入を目指しています。

については、教養教育院における CLIL 科目に関する企画・立案・実施等の各種業務を担っていただく教員を公募します。

具体的には、名古屋大学及び東海国立大学機構における次の職務を想定しています。

・(雇入れ直後)

- (1) 学生に向けた CLIL 科目についてカリキュラムを設計する。
- (2) CLIL 科目を授業担当として実施する。（教材の開発や部局教員との共同実施を含む）
- (3) CLIL に関する部局教員へのサポートや部局教員向け FD を企画立案し実施する。
- (4) その他グローバル教養教育推進部門に係る業務のうち、部門長が指示した業務

※ このほか、候補者の専門分野を踏まえて、相談の上教養教育院の授業を担当していただく可能性があります。

※ CLIL 科目を含め最大の授業担当数は年間で8コマとします。（1コマは通常、90分授業×15週で実施します。）

・(変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する業務

3 勤務地

- ・(雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区
・(変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所

4 応募資格

- (1) 修士以上の学位を有する者。博士の学位あるいはそれに相当する研究経験があることが望ましい
- (2) 協調性があり、学生教育に意欲をもって当たることができること
- (3) CLIL 教育に関する知識を有すること。CLIL 教育を実践した経験があることが望ましい
- (4) 英語による授業実施が可能であること。英語教育関連科目の指導経験があることが望ましい
- (5) 日本語による意思疎通ができることが望ましい

5 応募期限

2026年1月30日（金）必着

6 応募書類

応募書類は、専用 URL にアップロードしてください。

- (1) 応募する旨を明記した書類（応募の動機を英語で記載すること。応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレスを含む）
- (2) 履歴書（様式指定。学歴は高等学校卒業以降を記載）
※履歴書様式ダウンロード
<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SEf5efnT8GHKgpA>
- (3) 教育・研究及び業務業績一覧（担当した授業のシラバス、研究業績（著書・論文）、外部資金獲得実績、受賞歴、募集内容に関連する活動実績などを含めること。）
※特に担当科目のシラバス等により、教育経験が証明できるようにしてください。
- (4) 主要論文・著書等またはこれに相当するもの（合計 3 点まで）
(論文の場合は、論文本体の PDF ファイル及びそれぞれの A4 版半ページ程度の要約を提出する。著書の場合は書誌情報及びそれぞれの A4 版半ページ程度の要約のみを提出する。なお、要約は英語で記述すること。)
- (5) 着任後の抱負（英語で A4 版 2 ページ程度、これまでの経験・実績をふまえ、当該職務に対する考え方と抱負を記載する。大学やその他の教育プログラムでの CLIL 教育経験があれば含めること）
- (6) 類型該当性の自己申告書
※「12 その他」(1)を参照してください
- (7) 推薦書 2 通（推薦書には、推薦者の氏名、所属、職名、電話番号、電子メールアドレスを明記のこと）

以上を PDF ファイルで作成し、(1)～(6)の順に結合した単一のファイルを「10 応募書類送付先」を参照の上、提出してください。

また、(7) は、「11 推薦書の送付方法」を参照の上、提出してください。

各 PDF のファイル名は、次のとおりでお願いします。

- (1)～(6)：(姓_名_ミドル) 応募書類（名大教養教育院）
- (7)：(被推薦者の氏名：姓_名_ミドル) 推薦書（名大教養教育院）

7 採用に関する条件

- (1) 勤務形態 常勤（任期あり）
- (2) 雇用期間 2026 年 5 月 1 日以降できるだけ早い時期から 3 年間
※任期満了時に評価の上で、更新する可能性あり
(更新する場合でも、採用日から 5 年を限度とする)
- (3) 給与 年俸制（東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程による）
https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html
採用者の学歴、経歴を考慮して 550 万円-900 万円の間で決定する。
- (4) 待遇 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。
https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html
専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされます。
休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険
受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

8 選考方法

書類選考の上、面接を実施します。

第1次審査 書類選考

第2次審査 第1次審査通過者に面接（原則としてオンラインで実施します。）

※ 第2次審査については、第1次審査通過者のみ後日詳細を連絡します。

第2次審査は2026年3月5日（木）9:00～12:00を予定しています。対応が難しい場合はご相談ください。

なお、業績（研究業績、教育実績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

9 本件に関する問い合わせ先

名古屋大学 教養教育院長 納谷 信 E-mail: ilas-jinji [at] t.mail.nagoya-u.ac.jp

・[at]を@に置き換えてください

・件名に、「名古屋大学教養教育院グローバル教養教育推進部門教員候補者応募」と明記すること。

10 応募書類送付先

応募書類は、専用URLにアップロードいただきます。

URL: <https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/yoMG8AFsCJrLtbR>

書類アプロード後以下の電子メールにご一報願います。

電子メール: ilas-jinji [at] t.mail.nagoya-u.ac.jp

※ [at]を@に置き換えてください

・メールの「件名」は、「名古屋大学教養教育院グローバル教養教育推進部門教員応募希望（氏名）」としてください。

・メールを受領後、折り返しご連絡します。5日経っても返信がない場合は、上記アドレスまでお問い合わせください。

・土日祝日・年末年始休業（12月27日～1月4日）は対応できませんので、時間に余裕をもってご相談ください。

11 推薦書の送付方法

応募書類(5)は、推薦者から直接、E-mailの添付等で次のところに送付してください。

送信先：名古屋大学 教養教育院事務室

E-mail: ilas-jinji [at] t.mail.nagoya-u.ac.jp

※ [at]を@に置き換えてください。

12 その他

- (1) 「6 応募書類」(6)について、2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機密技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/EYSiA6H4K3MiCNS>

また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

- (2)応募書類は返却しません。提出された応募書類は選考以外の目的には使用しません。

- (3)東海国立大学機構及び教養教育院に係る情報は、次のURLを参照してください。

<https://www.thers.ac.jp/>

<http://www.ilas.nagoya-u.ac.jp/>

- (4)選考過程において追加して書類の提示を求めることがあります。

(5) 本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。

ジェンダーダイバーシティセンターWeb サイト：

<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロンギング

(Diversity、Equity、Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言：

<https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>

(6) 出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。